

2016年6月30日

株式会社衛星ネットワーク

スカパーJSAT株式会社

## 産業用ドローン開発 国内最大手の「株式会社エンルート」へ 株式会社衛星ネットワークが出資

スカパーJSAT株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:高田 真治、以下スカパーJSAT)の子会社である株式会社衛星ネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:松本 崇良、以下SNET)は、ドローン事業共同展開拡大のため、7月1日付にて株式会社エンルート(本社:埼玉県ふじみ野市、代表取締役:伊豆 智幸、以下エンルート)の株式取得及び第三者割当増資引受により66.7%の議決権を取得することが決定いたしましたのでお知らせ致します。

エンルートは、農薬散布用ドローン400機、3D画像解析ソフトとパッケージになった測量用ドローン300セット、その他顧客のニーズに応じて個別に開発した特殊用途品200システム以上など、累計販売台数1,000台を超える国内最大手の産業用ドローンの開発製造会社です。

農薬散布用ドローンでは、農林水産航空協会より認定第一号を取得致しました。また、国交省の次世代社会インフラ用ロボット開発プロジェクトにおいても3案件が採択されるなど、安定した飛行性能や技術開発力は、各分野において高く評価されています。測量、点検、災害などの現場での運用経験も豊富で、製品開発に随時フィードバックすることで、お客様のニーズに即した実用性、運用性の高いシステムを実現しております。機体設計の技術力も高く、国内の素材、加工メーカー、デバイスメーカーとの協業による先進的な機体は、海外からも注目されています。

近年は、画像処理による制御に力を入れており、不審ドローンを捕獲するシステム、ディープラーニングを用いた安全運行、農作地を荒らす鹿などの害獣対策のシステムなど、幅広い分野での開発を推進しております。観測用の小型モデルでは、実飛行で70分以上の飛行時間と、50Kmを超える飛行距離を達成しており、海外への販売展開も開始致しました。

SNETは、スカパーJSATグループにおけるネットワーク&ITのビジネスソリューション・プロバイダーとして、官公庁・法人・放送局を初めとするお客様に防災ソリューションや映像伝送サービスなど提供しております。防衛省や総務省消防庁などの官公庁ユーザー向けには、これまでもエンルートとの技術提携によって産業用ドローンを納入して参りました。

今後SNETは、エンルートと一体となり、インフラ保守・点検、測量、農業、物流などの分野でサービス事業の展開を進めるほか、衛星通信を搭載したドローンによる長距離運行を実現し、離島・山間僻地への緊急物資の輸送、火山噴火や土砂災害など危険地域での情報収集、山岳遭難における人命救助などのソリューション展開を進めて参ります。

また、通信分野においても、スカパーJSATグループとして官公庁、公共機関、大手企業に対する災害対策・防災ソリューションとしてのドローン活用やドローンを活用したインフラ点検サービスなどを提案して参ります。さらに、放送分野では屋外スポーツイベントの空撮中継やコンサート会場でのドローンを用いた演出など、新たなニーズを発掘し、提案を継続して参ります。

**【株式会社エンルート概要】 ※2016年7月1日予定**

名称	株式会社エンルート
所在地	埼玉県ふじみ野市うれし野1-3-29
代表者	代表取締役社長 伊豆 智幸
事業概要	産業用無人機的设计、製造、販売 電子制御関連部品の輸出入、製造、販売 ドローン、サービスロボットを用いた、遠隔制御撮影、 および撮影機材の開発、製造、サポート
資本金	1,000万円 (増資後 4,600万円)
ウェブサイト	<a href="http://www.enroute.co.jp">http://www.enroute.co.jp</a>

以上

(参考資料)

消火剤搭載ドローン (固形消火剤型)



消火剤搭載ドローン (液体消火剤型)



長時間飛行ドローン (最大 70 分) 高速飛行 (最大 90km/h)

